

## ❖ お薬手帳用シールの例

### アルツハイマー型認知症のお薬です\*

記憶障害や学習障害などの認知機能障害を改善して、病気の進行を遅らせる薬です。



自己判断で薬を中止しないでください。  
同じ状態を維持することも薬の効果です。途中でやめ  
てしまうと症状が悪化するおそれがあります。

\*病名の告知がなされていない場合はこの表現に注意

1日1回の飲み薬です。1週間ごとにお薬の量が変わります

5mgから開始し、1週間ごとに5mgずつ増量し、20mg  
が維持用量となります。

飲み始めに起こりやすい副作用を避けるためなので、  
指示通りに服用しましょう。

### めまいの症状が出ることがあります

飲み始めて1カ月以内の増量期間に、めまいの副作用  
が起こりやすことがわかっています。めまいやふらつき  
による転倒や骨折に十分注意してください。

このような症状が現れた時は、医師、薬剤師に相談し  
てください。

### 熱中症に注意

高齢者では暑さを感じにくく、熱中症を引き起こしや  
すいので注意してください。脱水状態になると薬の排泄  
が抑えられ、作用が強くなる可能性があります。気温が  
高いときは、のどの渇きがなくても、水分摂取を心がけ  
てください。

### 眠気が出る症状が出ることがあります

眠気の副作用が出る可能性があります。

ふらつき・転倒などに注意してください。

### 日常生活のポイント①～物忘れ対策について～

カレンダーや時計を設置して、年月日や曜日、時間を  
意識して生活しましょう。

予定や約束を書き込み確認する習慣をつけましょう。

よく使うものは置き場所を決めて、引き出しや戸にラ  
ベルを貼りましょう。

外出時には名前、住所、連絡先などがわかるものを身  
につけましょう。

財布などの貴重品はヒモやチェーンで衣服につなぎ、  
紛失を防ぎましょう。

### 腎機能障害はありませんか？

この薬は腎臓から排泄されます。腎機能障害がある場  
合は薬の排泄が遅れる可能性があります。

### 日常生活のポイント②～食事について～

野菜、魚を中心としたバランスの良い食事を心がけま  
しょう。

ものがうまく飲み込めない、むせや誤嚥に注意しまし  
ょう。

脱水に注意し、水分を十分にとりましょう。

この薬を服用中にOTC医薬品を購入する場合は注意しまし  
ょう

胃の痛みや咳でOTC医薬品を購入する場合は、シメチ  
ジンやデキストロメトルフアンを成分として配合してい  
る製品は避けましょう。この薬の作用が強くなること  
があります。また、痛み止めは腎機能に影響を与えるもの  
があります。痛み止め使用時には薬剤師に相談してください。

### 日常生活のポイント③～運動と睡眠について～

歩くことにより脳の循環と代謝が活発になり、運動機  
能の低下防止にもなります。

日中に運動やリハビリ、家事など楽しく過ごして、夜  
間の安眠を心がけましょう。

在宅で受けられる福祉、介護サービスを利用しましょう

訪問介護（ホームヘルプサービス）：ホームヘルパーによ  
る食事の支度や入浴など身の回りの世話。

訪問診療：寝たきりで通院が難しい場合、医師が訪問診  
療する。

訪問看護：主治医の指示のもと、訪問看護ステーション  
の看護師が訪問看護する。

通所介護（デイサービス）：デイサービスセンター等に  
通い、日常生活の世話や機能訓練を受ける。

短期入所生活介護（ショートステイ）：家族の都合で家庭  
での介護が一時的にできない場合、短期的に世話を受けられる。